



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 岩 倉 隆

三笠市萱野 192 番地-1 TEL 2-2308

発行：平成 30 年 11 月 30 日 < 9 号 >

今、求められている学力とは

校長 岩 倉 隆

私が小学校で担任をしていたときや、管理職となり補欠授業に入ったときなどに、4年生以上に必ず出す算数の問題があります。

- ① 1日は24時間です。昼と夜に分けます。昼の方が1時間長いです。昼の時間と夜の時間を求めなさい。
- ② 回転寿司に行きました。100円の皿と120円の皿がありました。14皿食べて1,560円払いました。100円の皿と120円の皿を何枚ずつ食べましたか。

1時間に1問だけだします。どちらも、黒板に問題を書いて、「できた人から持ってきなさい」とだけ言います。すると、だいたい男子がニコニコしながら意気揚々とやってきます。「先生こんなの簡単だよ」と言いつつノートを出します。大きなバツを付けられます。私の経験から言うと、最初に持ってきた子で正解者はいません。

私は無言です。一言も話しません。バツが5、6人続くと教室が静かになってきます。特に①は簡単そうに見えて、小学生には意外と難しいのです。大きなバツが3つ4つとつく子も出ます。

そうしていると正解者が出ます。「正解です。決して他の子に教えてはいけません」と言います。教室にどよめきが走ります。今までで一番早い子は①で4分でした。②はいろいろな解き方があります。正解者には別な解き方を考えておいでと言います。バツは増え、時間だけが過ぎていきます。考えれば考えるほど頭がこんがらかってきます。

「そろそろ時間です。正解を教えますか」といいます。このときの学級の反応が見たいのです。極端に言うとうと「教えて、教えて」という学級と「エーッ嫌だ、絶対教えないで」という学級に分かれます。どちらの学級がよいかは一目瞭然です。「教えないで」という学級です。

「学力」とはどう意味でしょうか。授業や本で得た知識や技能などの「学んだ力」です。私が小学生の頃は重視されていました。もう1つは、この問題に挑戦してみよう、新しいことを知りたいなどの「学ぼうとする力」です。学習への関心・意欲・態度です。以前は学力とは見なされていませんでした。今は学力の1つとされています。

どちらの力も大切です。去年の12月の学校だよりに「スマート」と題してお伝えしました。「学んだ力」だけでは「アカデミック・スマート」にしかたれません。「学んだ力」に「学ぼうとする力」が加わり、はじめて「ストリート・スマート」（現場対応力の優れた人を指します。自分が身をもって体験したことを糧に、円滑な人間関係を築き上げ、実社会でたくましく生きていくことができる）になります。新しい問題にも積極的に立ち向かい、なんとか切り抜け、失敗してもくじけず、やがてチャンスをつかんでいくのです。

先ほどの①②の問題は「学ぼうとする力」が育っているかを見たいのです。お子さんと一緒に解いてみてください。

祝 受賞!

12月

◆日課

会議日課→下校15:00

◆SC

スクールカウンセラー来校日

南空知納税貯蓄組合連合会 会長賞

中学生「税についての作文」

3年 さん
『年金問題と向き合う』

北海道関税会連合会 優秀賞

1年 さん

『税のこと 未来のために
しっかり学ぼう』

ありがとうございました! 授業参観日

11月16日(金)は全校1日参観日でした。
ご来校、ありがとうございました。

4校時はこれまで体育の授業として4回にわたり、札幌にあるダンススタジオから講師をお迎えして、ヒップホップダンスを学習してきました。その成果を披露する場ともなりました。とてもクールでした!



日	曜	学校行事	日課	給食	SC
1	土	バドミントン新人戦南空大会			
2	日				
3	月	委員会	会議	○	午前
4	火	避難訓練(不審者)完全下校15:30		○	
5	水	3年生三者懇談会①	会議	○	
6	木	3年生三者懇談会②	会議	○	
7	金	3年生三者懇談会③ 三笠市仲間づくり子ども会議	会議	○	
8	土				
9	日				
10	月	健康相談週間(～14日)		○	
11	火	校内研修	会議	○	
12	水	特別支援学級クリスマス会		○	
13	木	職員会議	会議	○	
14	金			○	
15	土				
16	日				
17	月			○	午前
18	火			○	
19	水	年度末反省会議①	会議	○	
20	木	年度末反省会議②	会議	○	
21	金	年度末反省会議③(5時間授業) 大掃除	会議	○	
22	土				
23	日	天皇誕生日			
24	月	振替休業日			
25	火	2学期終業式・表彰式	会議	○	
26	水	岡菅CS委員会③ 冬季休業(～1/16まで)			
27	木				
28	金				
29	土	(学校閉鎖)			
30	日	(学校閉鎖)			
31	月	(学校閉鎖)			



冬の交通安全 & 薬物の怖さを学ぶ

11月7日（水）、岩見沢警察署から講師を迎え、「冬の交通安全教室」 & 「薬物乱用防止教室」を開催しました。最近、急激に増えている自転車での死亡交通事故や冬道の交通安全について、お話をいただきました。また、「危険ドラッグ」等の薬物の恐ろしさなど薬物乱用防止についてのお話もしていただきました。

あまり、身近に感じず、関係ないと思いがちな薬物ですが、全国的なデータでは低年齢化が進んでいます。

静かに忍び寄る薬物の恐ろしさに意識を改めることができました。



食の大切さを学ぶ



三笠市の栄養教諭、松本先生が11月から学年ごとに「食の大切さ」について指導してくださいました。（2年生は12月5日）

本校生徒は食べる量が少なく、残食の量が多いのが現状です。好き嫌いの多い事やあまり体を動かさないのでお腹が空かないなど、様々な原因が考えられます。

給食は中学生の体づくりにとって必要な栄養素やカロリーを計算し、調理員さんたちが工夫して作って下さっています。そうした「作り手」の皆さんの想いを知る機会にもなりました。

心を通わせることの大切さを学ぶ

11月29日（木）、学年ごとにスクールカウンセラーの石川先生に「ココロの授業」をしていただき、『ストレスとの向き合い方』や『目標をもつことの大切さ』等をお話くださいました。

思春期、真っ只中の生徒にとって、「自分自身のこと」や「他者との人間関係」に悩み、ストレスを抱え込みがち。そうしたストレスをプラスに変え、自分を高めるエネルギーにすることが、社会生活でも大切になります。



絶対に許されない！「いじめ」



11月15日（木）に三笠市教育委員会が主催する「いじめに関する研修会」が「健やかな子どもを育てるために」と題して公民館で行われました。北翔大学の阿部教授から「いじめ」を生まない、良好な人間関係を築ける子ども、道徳心の高い子どもを育てるためのヒントを学びました。

- ① 自律的行動習慣が身についている子どもは生活体験が豊かである。
- ② 自己肯定感（自分に自信が持てる、自分の事が好きだ）が高い子どもは、生活体験が豊かである。
- ③ 道徳観・正義感がある子どもは生活体験が豊かである。
- ④ 自律的行動習慣（自分でできることはする、誰とでも協力してグループ活動をする）が身についている子どもは自然体験が豊かである。
- ⑤ 自己肯定感が高い子どもは自然体験が豊かである。
- ⑥ 道徳観・正義感が高い子どもは自然体験が豊かである。
- ⑦ 学校の友達が多いと答えた子どもは体力に自信がある子どもが多い。
- ⑧ 人間関係能力の高い子どもは地域活動を多くしている。

「早寝早起き朝ごはん」運動 ～朝食をとらずに登校する子をゼロに～



北海道教育委員会では、子どもたちがはつらつとした毎日を送ることができるように、「朝食をとらずに登校する子をゼロに」を目標に掲げ、学校・家庭・地域と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動を展開し、子どもの生活リズムの向上に取り組んでいます。

＝「早寝早起き朝ごはん」運動 啓発強化期間について＝

7月～8月及び12月～1月は、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした「早寝早起き朝ごはん」運動啓発強化期間です。夏休み・冬休み中は生活リズムが乱れがちです。子どもたちの健全育成を図る道民運動として、家庭や学校・地域において、「早寝早起き朝ごはん」運動に取り組みましょう。

北海道 心の教育推進キャンペーン ～HEARTFULL CAMPAIGN～



生命を大切にし、他人を思いやる心、美しいものや自然に感動する心などの「豊かな心」をはぐくむとともに、子どもたちに豊かな人間性や社会性などの「生きる力」を育てるためには、学校、家庭、地域社会が一体となって心の教育に取り組むことが重要です。

「北海道心の教育推進会議」では、心の教育に取り組む施策の柱として「心の教育施策推進のテーマ」を設定し、心の教育の重要性を広く皆様に周知するため、「心の教育推進キャンペーン」などの啓発事業に取り組んでいます。

早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん早ね早おき朝ごはん